



ひばり

<http://www.meguro.ed.jp/meguro3j/>
mail meguro-3j@meguro.ed.jp

「健康で、思いやりがあり、自主的に学びながら、
行動できる」三中生

目黒区立第三中学校

学校だより NO. 14

平成25年(2013)
3月4日(月)

三中の学校目標を上記のようなめざす生徒の姿として、短い言葉に要約して表しました。皆様に覚えていただけるよう、毎回「ひばり」の表題の下に載せさせていただきます。

■人権教育「地域・保護者・生徒と共に命の大切さを学ぶ教室」

校長 齋藤 淳

2月27日(水)人権教育の一環として、「地域・保護者・生徒と共に命の大切さを学ぶ教室」を開催しました。今回は警視庁犯罪被害者支援室及び目黒警察署の協力を得て、実施しました。

講師の佐藤咲子さんは、1964年、15歳の高校生の時に、岩手県でご両親を猟銃強盗殺人事件で亡くされました。犯罪被害者の立場からの「命の意味と大切さ」や、「親の大切さ」「兄弟(姉妹)の大切さ」についてのお話をうかがいました。特に、何年経っても癒えない心の傷のお話や、被害者遺族で、ひとつも悪いことはしていないのに自責の念にかられていたというお話は、涙を誘いました。

生徒には、「どれだけの月日も心を癒さない。自分の責任と無関係に、大きな傷を負い懸命に生きる人たちがいることを知ってほしい」「いじめや家庭内の悩みなどで、苦しんでいる人もいると思う。1人で悩んだり、見て見ぬふりをせず、周りに話をしてほしい。絶対に命を絶たず、今日を一生懸命生きてほしい」「あたりまえのように思っている、家族と一緒に過ごせる今日に感謝してほしい」というメッセージをいただきました。大変感動的なお話でした。参加いただいた三中保護者の皆さまをはじめ、第四中学校PTAの皆さま、ありがとうございました。(3月1日付けで、講師の佐藤さんから、校長宛に、三中生が真剣に聞いてくれたことへの感謝のお手紙をいただきました)



▲佐藤さんの講演の様子

■生徒の感想

◎ぼくは佐藤さんの話を聞いて、家族はやっぱり大切なものなんだと思いました。ぼくは最近、ずっと母親とケンカをしています。勉強などをやらないで、ゲームなどをしたりして怒られて、それがケンカの原因だと思います。親は、ぼくの将来のことを心配して起こっていると思うけど、そういう時、親なんていなければいいのにといつも思います。でも、佐藤さんのお話を聞いて家族ってかけがえのないものだ改めて感じました。ぼくは、これからの命の大切さを考えて生きていきたいです。(2年男子)

◎「あなたが、今日家に帰って両親が殺されていたらどうしますか?」という質問を聞いて、親が殺されていたら私はその場であ然とするだけだと思いました。佐藤さんは、15歳の時に被害者の遺族になってしまう…。でも、両親が殺されてしまいましたが、佐藤さんが1人ぼっちじゃなくて良かったと思いました。もしも、佐藤さんが一人っ子だったら、立ち直れなかったと思います。だからお兄さんがいて良かったと思います。お兄さんがいたから立ち直れたんだと私は思いました。私は、いじめとかもりっぱな犯罪だと思います。いじめられている子をいじめる人が死に追いやる。本当にやってはいけない行為です。もしも、私のクラスでいじめがあったら、先生とかに相談していきたいです。

(2年女子) ◎今回、佐藤さんの話を聞き、家族の大切さ、愛について、改めて考えることができ、本当にありがとうございました。両親が家に帰ったらいらない...という事が、もし自分に起こったらと考えると、私はすごく悲しくなります。私も、佐藤さんと同じように4つ上の兄がいます。2つ上の兄もいます。今日、突然両親がいなくなっていたら...私はどうするのだろうかと考えました。兄がいるから、大丈夫と思えるだろうか。これからどうしたらいいのだろうか。本当に両親は亡くなったのか。たくさんのことを考え、死にたくなるくらい辛いと思います。でも、佐藤さんのように、一生忘れることのできない思いを私たちに話していただき、その時の様子を知り、辛く苦しんだことを感じました。今、いじめられたから...命を絶つ人が増えています。でも、世界には、両親を亡くした方などたくさんいます。いじめられた人は誰かに相談できなかったのだろうか。私だったら、誰からも信頼され、相談を聞いて、アドバイスできるようような、心の広い人間になりたいと

思います。今、私の心に色は何色なのだろうか...これからずっと、ピンクやゴールドになるように努力していきたいです。毎日、家族との食事、会話など一つ一つを大切にしていきたいと思いました。(3年女子)

□保護者の方の感想

◎生徒とともにお話を聞いたことをよかったと思います。親の話はなかなか響きにくい年頃ですが、他の方の話はよく心に落ちるようです。様々な機会を考えて下さる中学校の先生には感謝しております。過去、行政からも社会からも打ち捨てられたような存在であった犯罪被害者の方々。本日の講演会に、警察の「犯罪被害者対策支援室」の方が付き添っていらっしゃる(今回の講演の窓口なのでしょう)が大変印象的でした。私たちも、被害者の方も同じ社会の中で生きる"同じ人間"として、共感する心を常に忘れまいと、心新たにさせて頂く講演会でした。(2年保護者)

■『校外学習に行ってきました』

2月14日(木)、F組は、上野国立科学博物館に校外学習に行きました。ちょうど、特別展のチョコレート展が開催されていました。F組の生徒には、身近なチョコレートの展示は興味深く、いろいろな気付きがあったようです。チョコレート展の見学を終え、博物館の方から、科学博物館のことをわかりやすく教えてもらいました。博物館の中を順路にしたがい見学し、途中で館内のレストランでみんなで昼食を取りました。楽しく学べた一日でした。



▲会場入り口で

■「中学校東京駅伝」

すでに別途お知らせしましたが、3月20日(水)、東京都教育委員会主催の第4回中学校「東京駅伝」が行われます。各区市町対抗形式で中学2年生の代表チームを作り、競い合います。本校からは、2年生の金井蓮くんが目黒区男子チームの代表選手候補に選ばれており、出場の予定です。最終的に出場するかは、事前の選手の体調等も関わってきますが、ぜひ、目黒区チームを応援して下さい。

会場)味の素スタジアム・都立武蔵野の森公園特設周回コース(京王線・飛田給下車)

日時)平成25年3月20日(水曜日・祝日)

開会式:午前9時30分 閉会式:午後4時00分

女子の部 午前10時00分スタート 男子の部 午後1時00分スタート

参加チーム・選手数)参加チーム数:23区、26市、1町、南三陸町 合計51チーム

男子選手数:1,071人・女子選手数:1,050人 合計2,121人(補員を含む。)

大会会場内実況中継解説者)瀬古利彦・増田明美・渡辺政義(東京都中学校体育連盟会長)・藤原新(ロンドンオリンピック男子マラソン代表)

※昨年度は応援の方も含めて、14000人が味の素スタジアムに集まりました。交通の混雑が予想されます。スタジアム駐車場は使用できません。応援の方は公共交通機関を利用して下さい。

■生徒の活躍

バスケットボール部～目黒区冬季大会 男子 第2位

目黒区読書感想文コンクール～入選 『「少女不十分」を読んで』【2年女子】

佳作～【3年女子】・【2年女子】・【2年女子】・【2年女子】・【2年女子】

■3月・4月上旬の主な行事

4日(月) ひばり祭展示開始(～8日)

7日(木) 卒業遠足

8日(金) 参観日、保護者会

9日(土) 都立入試分割後期・二次

12日(火) 3年生を送る会

13日(水) 都立入試分割後期・二次発表

15日(金) 卒業式予行

18日(月) 卒業式準備

19日(火) 卒業式

20日(水) 春分の日・東京駅伝

25日(月) 修了式

26日(火) 春季休業日(～7日まで)

4月

8日(月) 始業式

9日(火) 入学式

12日(金) 保護者会

15日(月) F組家庭訪問(～16日まで)

■「仲間力で 友達と認め合い」 学校行事でまとめ り いじめのない学校を・・・
卒業式に向けて協力し合って、より良い学級集団を創り上げよう